



SESERAGI—MISHIMA  
ROTARY CLUB  
WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2018～2019年度 RI会長 バリー・ランシ  
RIテーマ インスピレーションになろう

クラブテーマ「あるがままの30周年＜Let it Be 30year＞  
思いを込めて！」

副会長 山田定男 幹事 岡 良森

第1412回 例会  
2019.6. 7(金)晴

司会:大庭靖貴君 指揮:藤川智徳君  
ロータリーソング「奉仕の理想」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 石井司人君



今日は、私達年度のラスト月になりました、あつとゆう間の一年間を皆さんと過ごしてきたかなと、感じますが、其れは私だけではないと思います。梅雨入りはいつかなと、天気予報士はコメントに歯切れの悪いことが多かったですが、いよいよ、梅雨入りを思わせる天気がやってきました、今年は此れまでが雨が少なかったので、恵みの雨に・・なんて言っていると、思わぬ集中豪雨に襲われたりすることが、過去に経験がありますね。

さて、昨週の土曜日に、会長幹事会の最終回の会議がありました。下田のやまだホテルで行われたのですが、下田ロータリークラブのメンバーのホテルでした、見晴らしの良い素敵なホテルでした、ただ週末なのに、市内に観光客の方があまり見当たらないのが気になりました。縦貫道が天城まで伸びて、伊豆の観光に役立ってほしいなと感じましたね。

さて今日のアンチエイジングの、お野菜は、今年初収穫の、四葉系の、イガイガがあり、シャキッとしたキュウリです、緑色が濃い、歯ごたえの良い味のあるキュウリです、夏に向けて身体を冷やす食材ですから、夏野菜の代表格のキュウリを召し上がってください。

出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	26/32	81.25%	29/32	90.63%
今回	26/34	76.47%	会員総数	38名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

大村君、小島君、杉山(順)君、鈴木(俊)君、田中君、土屋君、服部君、渡邊君

(\*出席免除会員の欠席者 太田君、兼子君、澤田君、鈴木(政)君)

ようこそせせらぎ三島  
ロータリークラブへ

伊丹雅治さん(大房君のゲスト)

今日の料理



幹事報告

幹事 岡 良森君

①今年度の各委員会の報告を21日にさせていただきますので、各委員長はご準備をお願いするとともに原稿を事務局まで送ってください。

②カンボジアで活動しています内田君が来週三島に帰ってくるそうです。次週例会ではゲストとして呼び出す予定です。

③30周年記念誌の発行について、原稿を依頼されている方、式典関連で原稿依頼を受ける方のご協力をお願い申し上げます。

④本日例会終了後、理事役員会を行います。

## 卓話

篠木喜世君

(学)篠木学園 桜ヶ丘幼稚園は、設立から53年、学校法人になって41年という私立幼稚園です。初代園長篠木幸が音楽リズムとモンテッソーリ教育を軸に3名から始めた幼児教育の場が、現在は満3歳から就学までの165名が集う幼稚園となりました。50年以上に渡り、地域に根差した幼稚園として、皆さんに受け入れられて来ました。

ここで、普段の子どもたちの様子をご覧いただきたいと思っています。

(ビデオ8分)

幼児はただ遊んで走り回っていればいいだけの存在ではありません。誰でも「成長したい」「自分一人で出来るようになりたい」という本能を持っています。保護者や幼稚園の先生達は、その時期のその子に合った環境を整え、子どもが楽しんでやろうとする姿を寄り添い見守る事が大切です。その「寄り添い見守る」ではどういふ事でしょう？

生まれた時は何も出来ないヒトの子どもです。身の回りの事一つですら、子どもが自分から出来るようになるには「手助け」が必要です。この「手助け」を「子どもの世話を焼く」と思っているお母さんは沢山います。子どもがやるのを寄り添い見守ることが苦手で、子どもの焦れた様子にすぐ「お母さんがやってあげるから大丈夫」と手を出します。ついには「あなたにはまだ無理よ～」と、自分からさせようとしません。子どもはじきに、やろうとしなくなります。つまり子どもの「できない～」は親の心癖が原因です。子どもを取り巻く物理的、心理的環境が、とても大切なのです。

幼児期こそ環境次第で子どもはいくらでも伸びて行きます。桜ヶ丘幼稚園は、子育てに邁進するお母さんたちと二人三脚で、1人、1人を大切に、より良い成長の為の環境を考えていく幼稚園です。ビデオには、外遊びでは思い切り身体を動かし、自然に親しみ、先生たちと遊ぶ園児の姿がありました。また、モンテッソーリのお仕事(モンテッソーリ教育では、モンテッソーリ教材で遊ぶ事を、子どもが成長の為にこなすべき課題だと考え「お仕事」と呼びます)をしている時の子どもたちの集中した真剣な表情や澄んだ瞳には、限らない知性と興味が光っていました。思い切り遊ぶ時の汗だくな子どもたち、モンテッソーリのお仕事で集中する子どもたち、どちらの姿も満遍なく満たされて初めて、子どもたちはヒトとして達成感や喜びを見出すのです。桜ヶ丘幼稚園は、これからも、沢山の輝く瞳の為に頑張っていると思っています。



## スマイルボックス

片野誠一君:今年も残り少なくなりました。お世話になりました。

山田定男君:これでノルマ達成です。

石井司人君:田植えの季節になり、適度な雨は代掻き(皆さんはわかるかな)にとっては恵みの雨です。明日から日曜日にかけて田植えをします。

小林 勝君:梅雨になりました。体調には十分気を付けてください。

原 兄多君:これでノルマ達成です。ノルマ未達の方はご協力願います。

## 第12回理事役員会報告

開催日 令和元年 6月7日 金曜日 呉竹

(出席義務者)

理事(9名) 石井司人・山田定男・山口辰哉・鈴木真知子・杉山順一・米山晴敏・大庭靖貴・服部光弥・岡良森

役員(3名) 小島真・石井和郎・遠藤修弘

30周年記念事業実行委員長中村徹

司会者 岡良森 書記記事録署名人 石井和郎

### 議題

1 会長挨拶・・・石井司人年度会長

本年度最後の理事会です。幹事をはじめ理事、役員の方々一年間御協力ありがとうございました

2 功労賞の創設について・・・幹事(4)

現行の第5条「慰労規定」に(4)として功労賞の規程を加筆する

3 各委員会活動報告について・・・幹事(2)

21日に委員会報告がありますので、活動報告書の作成をお願いします。

4 カンボジア支援について・・・幹事(2)

6月10大庭君が内田氏と面談、現況、支援希望等の内容を聞く

5 次年度関連・・・山田次年度会長(2)

会員増強に力を注ぎ、厳しい予算内で効率の良い活動を邁進して行きます。

6 各委員長より予定等・・・(5~10)

特記すべき事なし

### 功労賞創設に伴う内部規定の改定

会計・細則検討委員会委員長 鈴木真知子君  
幹事 岡良森君

表記について、当クラブ内部規定の改定を以下の通り行うこととしたいのですが、各委員の意見を聴取したくよろしくお願い申し上げます。

1. 加筆する箇所

現行の第5条『慰労規定』に(4)として加筆する。

2. 加筆する文章

「入会后、30年間所属した会員に対し、その功績を称え、功労賞を授与する。表彰の方法・内容については、当該年度の理事役員会にて決定する。途中退会・再入会者については、通算在籍年数を対象とする」